

令和3年度 第1回宮城県地域医療介護総合確保推進委員会議事概要

令和3年10月4日
宮城県保健福祉部医療政策課・長寿社会政策課

No.	委員（敬称略）	資料No.	項目等	御意見・御質問	回答
1	若生 栄子	資料2-3	1. 計画の基本的事項（3）- 1, P4	仙南圏（区分Ⅲ）介護移設等の整備に関する目標、令和2年度末から令和5年度末の目標が認知症高齢者グループホームの微増以外は他圏域と比べて変化がないが、この数値の根拠を教えてください。	第8期みやぎ高齢者元気プランに基づくものです。同プランは、市町村の計画を踏まえて作成しております。
2	藤代 哲也	資料2-3	1. 計画の基本的事項（3）計画の目標の設定等（2ページ） 1 目標 【区分Ⅰ】地域医療構想の達成に向けた医療機関の施設又は設備に関する目標	将来人口推計を見据えた、病床の機能分化と連携を推進していく上で、在宅復帰に向けた医療やリハビリテーションを提供する回復期病床の確保に向けた財政面の支援は必要と考える。 Ⅰ-1及びⅠ-2の事業において、令和3年度の事業費が増額されており、回復期病床数のアウトカム指標の達成に向けて、前向きな取り組みであることを評価する一方で、これまで十分に執行されておらず過去に積み立てられた分も含めて基金を有効に活用していただきたい。 このため、計画通りに執行されていない原因を丁寧に検証すべきであり、その検証結果をご教示いただきたい。 また、財源の確保だけでなく、病床転換のノウハウや分析データに基づいた助言など各病院の事務部門に対する支援も併せて検討すべきと考えるが、宮城県のこれまでの取り組み状況や今後の方針をご教示いただきたい。	病床機能分化・連携推進基盤整備事業については、昨年度2件の活用意向がありました。うち1件に関しましては、事業延期の申し出があり、今年度事業として改めて計上しております。もう1件に関しましては、補助を行いました。当初計画から事業内容が変更されたことに伴い、減額した上で交付したものです。 また、病床転換のノウハウや分析データに基づいた助言などについては、令和元年度から病床機能分化・連携促進調査事業において、全県、構想区域別及び個別の公立病院の分析を実施しており、その結果は宮城県地域医療構想調整会議の会議資料として公表しております。ただし、個別の公立病院に対するコンサルティング支援の成果については、各病院の経営状況等の情報が含まれていることから、公表しておりません。今年度の地域医療構想調整会議においても、全県及び構想区域別の分析結果については公表する予定しております。 昨年度の意向調査等の結果については、「病床転換に係る事業」「事業縮小に係る事業」「再編・統合に係る事業（令和3年度から新規メニュー化予定）」に係る3件の活用意向がありました。内訳は昨年度実施を延期した継続事業が1件、新規事業が2件となっており、今年度に2件、令和4年度以降に1件を実施の予定です。また、年に一度の意向調査に限らず、病院から当事業に関する問合せがあった際には、御要望を伺いながら、補助対象に関する説明を随時行っております。
3		資料2-4	・Ⅰ-1 地域医療構想の達成に向けた医療機関の施設又は設備に関する事業 1. 医-1 病床機能分化・連携基盤整備事業 ・Ⅰ-2 地域医療構想の達成に向けた病床数又は病床の機能の変更に関する事業 4. 単独支援給付金支給事業	加えて、本計画（案）について、昨年度の本委員会での意見に対する回答において、「今後の事業計画の検討のため、各病院への事業活用意向調査を実施していく」とのことであったが、その調査結果の概要をご教示いただきたい。	なお、区分Ⅰ-1の残高については、今年度から基金事業化された区分Ⅰ-2との両輪で地域医療構想の推進に資するよう、基金の有効活用について検討していきます。
4	加藤 睦男	資料2-4	介-1 3, 3 4, 3 5等	新型コロナウイルス感染拡大の影響で困難に直面する人や施設に手を差し伸べる新規事業も含まれており、早期の計画策定及び事業実施を期待します。	貴重な御意見ありがとうございます。 新型コロナウイルス感染症が発生した施設への迅速な支援に向け、引き続き取り組んでまいります。
5	黒田 清	資料2-3	V 介護従事者の確保に関する事業	介護人材の枯渇はもとより、コロナ禍の影響から介護事業所での看護師不足が深刻となっております。介護事業所と医療機関の総合的な見地から看護師確保に向けた早急な対策を講じないと介護事業所の事業継続が困難となります。	県内の看護職員確保については、「県内就業・定着の促進」「離職防止」「地域偏在・領域別偏在の解消」「復職支援」の4本を柱に、看護職員のライフステージに応じた総合的な確保対策を講じているところです。 併せて、介護事業所の人員確保及び定着に向け、働きやすく魅力ある職場づくりを支援してまいります。
6	土井 勝幸	資料2-4	事業番号59,介護-9	介護の人材不足を補う上で大変重要な事業である。R1, R2年度事業の検証を行い、より積極的且つ効率的な事業展開をお願いしたい。	これまでの事業実績を検証しながら、制度の普及・定着に向け、引き続き取り組んでまいります。
7	高橋 誠一	資料2-3 資料2-4	R3宮城県計画 R3基金事業一覧	昨年度より事業費が15億円増額になっていますが、コロナ対策による部分が大いではないかと思えます。資料2-3 R3宮城県計画には、コロナ対策に関する言及はありませんが、コロナ対策に該当するものはどのくらいあるのでしょうか。	新型コロナウイルス感染症への対応または対策に関連する事業は、資料2-4の介-1の一部、介-3 4, 介-3 5の3事業、約10億円となります。 なお、医療分については、新型コロナウイルス感染症への対応または対策に関連する事業は実施していません。
8		資料2-4	R3基金事業一覧	誤植 施設ケアの室→施設ケアの質 7 3 認知症介護実務者総合研修事業 アウトカム 研修受講者が認知症ケア技術を理解し、施設ケアの室が向上する。	いただいた御意見のとおり修正いたします。